

公開シンポジウム（2日目）研究の最前線をさぐる

（司会：越山） 時間になりましたので、第16回比較防災学ワークショップの2日目を始めます。本日は「研究の最前線をさぐる」というテーマで、林先生の「都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト『都市災害における災害対応能力の向上に関する調査・研究』」、河田先生の「『国難』となる最悪の被災シナリオと減災対策」の研究者に参加いただき、例年どおり交互に研究の最前線、現在の研究の到達点についてお話ししていただきたいと思います。

